

## 平成 16 年度における概況

### 1 上水道事業

平成 16 年度末の事業数は 44 であり、うち 43 が稼動している。

全事業の計画給水人口は、1,974,520 人となっており、現在給水人口は 1,723,142 人で昨年より 167 人 (0.01%) 増加している。

年間給水量は、267,898 千 $m^3$ で、前年度より 4,013 千 $m^3$  (1.5%) 増加しており、実績 1 日最大給水量も 905,394 $m^3$ で、前年度より 26,883 $m^3$  (3.1%) 増加した。

給水収益は、38,786,943 千円で、前年度より 398,360 千円 (1.0%) 増加し、給水人口 1 人あたりの水道料金負担額は、年間 22,482 円となっている。

年間取水量は 274,697 千 $m^3$ で前年度より 306 千 $m^3$  (0.1%) 増加し、取水量に対するロス率は 3.4%、有収率は 87.9%である。年間有収水量を用途別に見ると、最も多いのは生活用の 179,531 千 $m^3$ で、次いで営業用の 38,891 千 $m^3$ となっている。

供給単価は 167 円 /  $m^3$ で、前年度と同額となっている。

### 2 簡易水道事業

箇所数は 144 で、うち 140 が稼動している。現在給水人口は 105,733 人で前年度より 2,576 人 (2.3%) 減少し、年間給水量も 16,092 千 $m^3$ で前年度より 145 千 $m^3$  (0.9%) 減少した。

1 日平均 44,089 $m^3$ を給水しており、前年度より 274 $m^3$  (0.6%) の減少となった。

年間有収水量は 13,239 千 $m^3$ で前年度より 89 千 $m^3$  (0.7%) 減少し、有収率は 82.3%であった。

### 3 専用水道

専用水道施設は 92 であり、現在給水人口は 32,539 人である。

92 施設のうち、水源が「自己水源のみ」のものが 61 施設で現在給水人口は 12,411 人、それ以外の「他の水道事業から給水を受けている」ものは 31 施設で現在給水人口は 20,128 人である。